

四日市版コミュニティスクール報告書（平成27年度総括）

四日市市立港中学校

校長 西 山 達

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- ① 「地域に開かれた学校」を発展させ、保護者や地域の方が学校づくりに主体的に参画し、「地域とともに生徒を育てる学校」の実現を目指します。
- ② より実効性のある学校関係者評価を実現し、教育活動を改善します。
- ③ 保護者や地域の方が、学校の教育活動に積極的に関わることを通して、相互理解を深めたコミュニティスクールを推進します。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

《浜田地区青少年を守る会との共催事業》

6月18日、浜田地区青少年を守る会にお世話いただいて、車いすバスケットボールチーム「三重チャリオッツ」の皆さんにお越しいただきました。ゲーム観戦から始まり、全員での車いす試乗体験、本校バスケットボール部生徒によるゲーム体験、またグループに分かれてのメンバーの方々との質疑応答などを行いました。「車いすに乗っていても、こんな活動ができるのか」といった驚きを感じることができた時間となりました。



《あいさつ運動と下校見守り活動》

本校では、定期試験期間中の登校時と下校時に、教員による登下校指導に加え、生徒会規律・安全委員による「あいさつ運動」を実施しています。また、あいさつ運動期間中の一日、浜田地区青少年を守る会の下校見守り活動を本校PTA生活環境部の委員さんにも参加していただき、実施しています。



《地域清掃（阿瀬知川）》

生徒会福祉委員会が中心となってボランティアを募り、「阿瀬知川を美しくする会」や浜田地区連合自治会の方々と一緒に阿瀬知川周辺の清掃を行いました。今年度で10回目を迎える清掃活動は、天候にも恵まれ、ボランティア生徒50名程の生徒が参加し、川周辺の雑草取りとゴミ拾いを行いました。



《港地区調べ》

毎年、本校1年生は「港地区調べ」と称して、周辺にある企業や事業所を訪問し、施設見学に加え、業務内容、事業所の役割や理念、活動の意義等のお話を聞かせていただいています。今年



度は、7つの班（九鬼産業・日本トランスシティ・伊勢湾倉庫・住友電装・四日市海上保安部・四日市港湾事務所・四日市税関支所）に分かれ、訪問先で学んだことを学校公開日に、班別にポスターセッション形式で発表しました。発表では、参観に来られた地域の方から質問をいただく場面もあり、有意義な発表会となりました。

《職場体験学習》

本校では、毎年2年生が三日間の職場体験を行います。職場体験でお世話になる施設や事業所には、生徒自らが、体験のお願いや事前打合せの日取りの決定を電話で行っています。また、職場体験に向けて、地域にお住まいの方をゲストティーチャーに迎えて「何のために働くのか」「これから何を大切にしてい



《花植え活動》

毎学期、学年別でプランターに季節の花の苗を植え、学校敷地内と校区の駅（JR 四日市駅・近鉄新正駅）に置いて、環境美化に努めています。この活動は10年以上継続しており、学校に来られた方々、駅を利用されるみなさんに、喜んでいただいています。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

コミュニティスクール（運営協議会）が発足して4年目となり、これまで以上に、地域にある様々な団体の方と連携を深め、本校の教育活動に携わっていただく機会を増やしました。

上記の実践の他にも、中部地区人権教育推進委員会との共催で人権講演会を開いたり、生徒が浜田地区の防災訓練（シェイクアウト訓練等）に参加することに加え、運営側のスタッフとして炊き出し作業に取り組んだりしました。また、本校周辺には、たくさんの企業があり、四日市市教育委員会を通じて、企業連携による理科の授業（今年度は、日本板硝子株）をしていただきました。

以上のように、たくさんの団体や地域の方々と、様々な場面で多くの関わりを持っていただくことにより、本校の教育活動が充実するだけでなく、生徒、保護者のみなさんにとっては、学校教育に対する安心感や満足感の向上につながったように思います。

3 今後に向けて

本校の課題としては、次の2点があります。一つ目は、中学校は部活動があり、休日でも部活動に関わる練習や試合が行われているため、地域で開催される祭りや防災訓練等の行事に参加する生徒の数が限られるということです。

二つ目は、地域と協働して様々な教育活動を設け、多くの方に本校の教育活動や生徒の様子を知っていただけるよう、できる限り学校を公開しておりますが、お仕事や家事等で、参観していただける方が増えず、限られた方しかご覧いただけないということです。

一つ目の休日等における生徒の参加については、学校全体で「地域行事や地域活動の意義」を共有し、部活動顧問の判断で、場合によっては地域活動を優先して、生徒の参加を保障するようにします。二つ目の参観者の問題については、参観していただきやすい土曜日に、公開できるよう行事を設定する工夫をしていきたいと思っています。

別紙B

平成27年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立港中学校

委員長 木村 高敏

校長 西山 達

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	25 日 第1回運営協議会	教育委員会より運営協議会委員の委嘱 平成27年度学校づくりビジョンの説明と承認 平成27年度年間行事計画と活動方針の検討 校内参観
6		
7	6 日 第2回運営協議会	修学旅行、自然教室等、1学期の学校行事の報告 地域との協働について報告 校内参観
8		
9	16 日 第3回運営協議会	体育大会の参観 夏休み中の生徒の様子及び2学期当初の学校の 状況について報告 2学期開催予定の学校行事の案内と参観依頼
10		
11	6 日 第4回運営協議会	文化祭の参観 2学期の学校の様子と今後の教育活動予定の報告 1年生の地区調べ及び2年生の職場体験における 学習活動報告と地域との協働について
12		
1		
2	4 日 第5回運営協議会	今年度の学校行事及び教育活動の総括 来年度の取り組み予定と連携・協力について 学校自己評価の結果・考察の説明 学校関係者評価の実施
3		